

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科三年制 ビジネスコース											
スポーツジャーナリズム演習											
対象	3年次	開講期	通年	区分	必	種別	実習	時間数	150	単位	5
担当教員	名越卓也			実務経験	有	職種	メディア制作				
授業概要											
インタビュー調査方法を例として取り上げ、メディアコンテンツの生産方法とその報道過程および、読者や視聴者へのオーディエンス分析を行い、送り側と受け側の両面からメディア体験を学びます。											
到達目標											
実際の取材活動を通して情報発信を行うための準備段階（例：取材目的・対象の設定、取材方法・情報発信方法の選定、質問準備と取材活動など）を理解するとともに、身近にあるメディア媒体（携帯電話、SNSなど）で出来る情報発信を体験しながら、スポーツビジネスに関する情報発信の方法を習得します。											
授業方法											
スポーツジャーナリズム基礎と連携した授業となります。取材活動計画に沿ってスポーツジャーナリズム基礎内で確認した事項を、スポーツジャーナリズム演習内で実践していく形式を取ります。両授業間における計画と実践の連動性を意識しながら、事前調査や情報共有・インプットに沿った活動中心の演習授業を行います。											
成績評価方法											
成績評価については、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）40%、試験結果（実技試験/中間/期末/定期的な提出物など）30%、出席状況30%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。											
履修上の注意											
・遅刻や欠席については学校に必ず事前連絡をするようにしてください。無断での遅刻や欠席は成績評価に影響するため注意してください。・授業内において教員から指示された検索作業等を行う場合以外は、授業中の携帯電話の使用は基本的に禁止します。・授業内における私語、その他の不適切な行動について注意されたにも関わらず指示に従わない場合、授業進行の妨害行為とみなして退出を命じることがあります。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	イントロダクション：演習目的の説明、スケジュール確認、グループ編成を行います。										
第2回	演習1：取材・制作活動の内容について目標設定を行い、活動内容や進行を理解をします。										
第3回	演習2：具体的な取材計画を立て、制作活動のための準備工程を理解します。										

第4回	演習3：具体的な取材計画を立て、制作活動のための準備工程を理解します。
第5回	演習4：取材対象を設定しながら、取材内容と適切な情報発信方法について理解していきます。
第6回	演習5：取材対象を設定しながら、取材内容と適切な情報発信方法について理解していきます。
第8回	演習6：取材協力者とのコンタクトを行い、対外的な取材準備の進め方を学びます。
第9回	演習7：取材協力者とのコンタクトを行い、対外的な取材準備の進め方を学びます。
第9回	演習8：計画に沿った取材活動を実施し、制作活動に必要な情報収集の方法を理解します。
第10回	演習9：計画に沿った取材活動を実施し、制作活動に必要な情報収集の方法を理解します。
第11回	演習10：取材活動から得た情報を基に、正確な情報伝達のための量的・質的整理方法を理解します。
第12回	演習11：取材活動から得た情報を基に、正確な情報伝達のための量的・質的整理方法を理解します。
第13回	演習12：取材を通して制作した情報内容の発信を行い、実際の情報発信活動を体験します。
第14回	演習13：活動工程の振り返りを通して、問題点の抽出を行い改善方法の提案方法を学びます。
第15回	演習総括：取材活動に関する重要点や注意点を復習し、取材全工程の最終的な理解・確認をします。